

令和3年10月6日(水) 13時30分～15時

名古屋芸術大学アートスクエア 大ホールにて「認知症とともに生きる～認知症疾患医療センターの役割～」と題し、講演会を開催いたしました。

約200名の方に参加していただき、済衆館病院認知症疾患医療センター長 伊藤隆副院長・副センター長 河合なみ子・作業療法士 前田由香里・精神保健福祉士 手島浩司による講演と寸劇を観ていただきました。

寸劇では北名古屋市高齢福祉課職員と伊藤隆センター長の名演技により、認知症を楽しく学んでいただけたと思います。

認知症になっても、ご本人もご家族も一人で悩まないよう、地域には協力体制があることをお伝え出来たのではないかと思います。

この講演会で、北名古屋市・済衆館病院の取り組みを知っていただき、いざというときにお役に立てるよう共生社会を目指して邁進してまいります。

今後ともよろしく願いいたします。

認知症講演会
**認知症?と思ったとき
あなたは どうしますか**

認知症があってもなくても同じ社会の一員として地域とともに暮っていく共生社会を目指して、北名古屋市の取り組みを紹介します。

認知症と共に生きる～認知症疾患医療センターの役割～
「済衆館病院における認知症患者・家族を支える仕組みづくり」
済衆館病院 副院長-認知症疾患医療センター センター長 伊藤隆 氏
「地域に住みながら安心を～認知症初期集中支援チーム～」
済衆館病院 作業療法士 前田由香里 氏
「入院生活での安心を～認知症リポートチーム～」
済衆館病院 認知症疾患医療センター 副センター長 河合なみ子 氏
「認知症診断後の生活での安心を～医療ソーシャルワーカー・精神保健福祉士～」
済衆館病院 精神保健福祉士 手島浩司 氏

令和3年10月6日(水) 午後1時30分～3時00分(開場 午後0時45分)
名古屋芸術大学アートスクエア 大ホール(文化勤労会館)
入場無料(チケット制 指定席 先着順) 定員320名

事前に申し込みが必要です!

◆チケット配布:令和3年9月1日(水)から(土日祝日除く)
午前8時30分～午後5時00分

◆配布場所
お住まいの地区の地域包括支援センター
※申し込みの際は参加する方の氏名・連絡先が必要です。 所在地は変更もご遠慮ください。
※他地域包括支援センター-ロ、済衆館病院もご遠慮ください。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施します。
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止になる可能性があります。

(主 催) 北名古屋市・済衆館病院認知症疾患医療センター
(協 賛) 北名古屋市キャハムメイト
(開催先) 北名古屋市高齢福祉課 地域包括ケア推進室
電話 0568-22-1111(内線3141)



壇上にて挨拶をする今村康宏理事長



北名古屋市職員と伊藤隆センター長による寸劇

済衆館病院認知症疾患医療センター 副センター長 河合なみ子